



京都市立向島秀蓮小中学校

学校が育つ、地域が育つ、人が育つ

義務教育
学校

施設一体型
小中一貫教育校

京都市立 向島秀蓮小中学校

平成31年4月開校

変える・変わる
そして輝く



MUKAIJIMA SHUREN
COMPREHENSIVE SCHOOL

新たな学び舎 未来への扉が今開く。

変える、変わる。そして輝く・・・

「未来を担う子どもたちのために新しい学校の創設を」という地域・保護者・学校関係者の願いと協力に支えられ、向島南小学校・向島二の丸小学校・二の丸北小学校が統合し、向島中学校と合わせた、義務教育学校「向島秀蓮小中学校」が平成31年4月に新たに開校します。向島秀蓮小中学校は、向島地域の新たなシンボルとなる学び舎として、学校・保護者・地域がそれぞれの役割を果たしながら協働していく「地域とともにある学校」の構築とともに、自立・貢献・清心という3つの校訓に基づく教育活動を通して、一人一人が輝き、変化の激しい社会の中であっても、人間力の豊かな「自立した社会・地域の担い手」の育成を目指す教育を推進していきます。

人間性を磨き、人間力を高める



学校教育目標

一人一人の人間性を磨き、未来を拓く力の育成
～果敢に挑戦、知らない自分に会いに行け！～

秀蓮PRIDE

9年間で
身に付ける力



卒業までに実現させたい姿



「4-3-2」の9年制 「義務教育学校」になります！



卒業までに
実現させたい姿

9年間を見通した「つながり」のあるカリキュラムで鍛える！ ～教育を支える3つの柱～

学びのつながり

授業の質の向上と、一人一人の学びを大切にします。

「問題解決的な学習」の授業スタイル
「主体的・対話的で深い学び」の授業内容
「自ら考え表現する力」の育成

育ちのつながり

豊かな心・人間性を育む教育を大切にします。

一人一人の子どもを大切に
「たくましい心」「優しい心」「自律の心」の育成

人のつながり

人とのつながりを大切にし、子ども・家庭・地域・学校がともに育つ教育を大切にします。

地域・家庭との積極的な協働、連携の推進
「ともに高まる喜び」の重視
人や社会とかがわる力の育成

STEP1
1年～4年

ベーシックステージ

Basic Stage

基礎習得期

基礎基本を身につけ、
学びに向かう意欲・姿勢をかためる！

学級担任制を基盤として、学校生活や学びの基礎を培います。
すべての子どもたちに基礎基本の定着を図ります。

- 「読み」「書き」「計算」の繰返しによる徹底した基礎基本の習得
- これまでの単元テストに加え、定期考査（総括考査）の実施
- 生活習慣・学習習慣の定着



いきいき学ぶ姿・やさしくすなおな姿・なかよくつながる姿



1年生より英語学習に取り組みます

良質な英語をたくさん聞くことを通して、
慣れ親しんだ表現を活用してやり取りを楽しむ児童を育てます。

学びの基礎を大切にします

学校の授業を重視し「わかった。もっと知りたい。」と実感できる
授業を通して、学び方の基礎を身に付けます。



毎日の家庭学習

学年に応じた家庭学習・課題を提示します。
家庭でしっかりと取り組ませることが大切です。

ベーシックステージの1日



STEP2
5年～7年

チームステージ

Team Stage

活用充実期

ベーシックでの学びの成果を活用し、
協働的に学びを広げる！

ベーシックで身に付けた「学びの基礎」を活かし、協働的に
学びを進めながら9年間で身に付けたい力の向上を図ります。

- ステージ全学年での50分授業導入
- これまでの単元テストに加え、定期考査（総括考査）の実施
- 5・6年生で一部教科担任制導入 ●5年生からの部活動への参加



協力し学び合う姿・挑戦し高め合う姿・豊かにかかわり合う姿

5年生

これまでの学級担任による授業から、全教職員の
協力体制の中で一部教科担任制へと移行します。

6年生

質の高い学力の定着に向け、より主体的で
協働的な学びを目指します。

7年生

チームステージのリーダーとしての自覚を高め、これまでの
学びを活かした協働的でより深い学びを目指します。



チームステージの1日



STEP3
8年・9年

ビジョンステージ

Vision Stage

発展創造期

自分の未来を見据え、
創造的に学びを深める！

一人一人の可能性を伸ばすとともに、新たな可能性に気付かせ、
創造的に個々の未来を拓く力の育成を目指します。

- 自分の未来を見据えた学びと行動力の育成
- 最高ステージ生としての自覚とリーダーシップの育成
- 積極的なピアサポート*による自己有用感・自尊感情の育成

*自らが下の学年の児童生徒を促す活動



ひたむきに学び続ける姿・たくましく誠実な姿・豊かに生き合う姿



タテ持ちシステムの導入

一人の先生が一学年を担当する従来のシステムから、一人が複数学年を担当
する「タテ持ち」システムを京都府で初めて全教科において導入し、教職員の
協働した授業づくりにより、授業の質の向上と生徒の学力の伸長を図ります。

8年生

キャリア教育を充実させ、自らの生き方について自己を見つめ、
将来の自分についてより深く考えさせます。



9年生

最高ステージのトップリーダーとしての自覚を高め、
全校児童生徒に誇れる集団を目指します。

ビジョンステージの1日



未来につながる 新しい学びの扉

国際社会に通じる実践的英語力を伸ばす！

・秀蓮独自の英語力向上プログラムを有効活用し、英語によるコミュニケーション力を身に付けます。

グローバル社会に対応するために、主体的に考えるスタイルの授業に！

・「なぜ？」を大切に、9年間のつながりのある授業で、「自ら考え表現する力」を育成します。

一人一人の未来を大切に丁寧な学級集団作り！

・温かな教室、温かな人間関係。一人一人が居場所のある学級づくりを大切にします。

日常的に「生徒十訓」を大切に、未来への一人一人の可能性を伸ばす！

・児童生徒として身に付けたい基本である「生徒十訓」の「意識化→行動化→習慣化」を図り、
主体的に実践できる力を身に付けます。

自尊感情を育み、未来に生きる人間性を鍛えるピアサポート！

・他者を支える活動を通して「自己有用感」を高め、自分を大切に思える「自尊感情」を育みます。

「秀蓮PRIDEビルドプロジェクト」で未来につながる身体をつくる！

・食事・運動・体力向上の3本柱として、「健やかな心と体」の育成を図り、人々の土台を鍛えます。

未来を見据え、京都教育大学と連携した教育実践を展開！

・京都教育大学との連携において、大学と共同した研究を行い、より良い教育の実践につなげます。

新設「こころ科」で一人一人の未来の生き方をみつめる！

・9年間連続した生涯体験を通して、品格・礼節を身に付けます。
・対話を通して自らの生き方について考えを深め、未来を生きる力を育みます。

地域の良さを学び、貢献の本質を探る：未来につながる「蓮花タイム」

・総合的な学習「蓮花タイム」において、「貢献」をテーマに地域社会とつながり、人とのつながりの大切さや
地域を愛する心を育みます。

豊かな人間性を育む、つながりのある学校生活！

9年間の学校生活（予定）

ベーシックステージ				チームステージ			ビジョンステージ	
1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
【入学式】 春の遠足 春の遠足は、新しい学年での新しい仲間をつくりだします。 秋の遠足 	春の遠足 秋の遠足 秋の遠足では、1・2年生でグループをつくり、たてわり活動をする予定です。 仲良しフェスティバル 学年別でもちややゲームで交流を深めます。	春の遠足 3年の春の遠足では、京都について調べた付添えとします。 社会科見学 秋には社会科の学習として、社会科見学を実施します。	社会科見学 8年生との合同宿泊学習：花背山の家（H32年度より実施） ピアサポートの取組 として4年生と8年生による合同宿泊学習を行います。	若狭湾青少年自然の家長期宿泊学習（5年） 自然の恵みにふれ、暮らして学ぶことに意義や価値を学びます。 モノづくりの教室・工房学習 身近なモノづくりに関する学びを行います。	【前期課程修了】 前期課程修了式を行います。 スキー研修 演劇鑑賞 スチューデントシティ学習 大島の中で、体験を通して学び、仲間とのつながりを深めます。 生涯学習センター 生涯学習センターで働くことを通じて社会生活について学びます。	生き方探究チャレンジ体験学習 4回に分けて、体験を通して、働くことの意義を学びます。	4年生との合同宿泊学習：花背山の家（H32年度より実施） フィナンシャルパーク学習 シミュレーション学習を通して、将来の生活設計を体験します。	【卒業式】 卒業式 卒業式を通して、仲間とのつながり、成長、文化を学びます。

1年間の学校生活（予定）



向島の地域のシンボルとなる、未来に向かう上昇感あふれる新校舎



- 学級・学年・学区を超えた交流を図るため、1階に地域の方々の利用も考慮した交流ホール、2階に図書室、3階にランチルーム、4階に学年単位での集会や学習発表の多様な教育活動を実施できるプレゼンテーションホールを校舎の中央部分に配置しています。
 - 太陽光発電・雨水利用・クールヒートダクト（温度が安定した地中熱により夏は冷房、冬は暖房した取り外し可能な外気）の採用など、自然エネルギー等を積極的に活用します。
 - 水害時に避難場所として活用される体育館の配置（3階）や、屋上プールの災害時利用、非常用発電機の設置などの防災機能を備えています。
 - 内装には市産の木材や木質系仕上げを多用し、温もりと落ち着いた室内空間を実現するとともに、クラブ棟の木造化など、木材が利用されています。
 - 体育館棟を敷地北側に配置することで、1年生から9年生までの9学年すべての普通教室を、明るく開放的な校舎南側に確保しました。
 - 道路に面した敷地にガラスを用いたシンボル性のあるデザインを採用し、未来に向かう上昇感あふれる外観となっています。
- *完成予想図は全て設計図のイメージであり、実際とは異なる場合があります。



MUKAIJIMA SHUREN
COMPREHENSIVE SCHOOL

京都市教育委員会 向島秀蓮小中学校教育企画推進室、向島秀蓮小中学校開設準備室
(TEL.075-222-3801 FAX.075-231-3117) (TEL.075-371-2009 FAX.075-371-4355)